



▲こしきしま観光案内所 Facebook



島立ちの日の様子は、こしきしま観光案内所のFacebookで紹介されていますので、合わせてご覧ください。



島立ちの日に太鼓とともにエールを送られている方に話を伺うと、「練習はすることなく、ぶっつけ本番で後輩に協力してもらいながら、エールを送っています。地域の皆さんから今年もお願しいたこの声をいただき、新しい出発を迎える子どもたちへ太鼓を叩いています」と話してくれました。10年以上続けられているそうです。



甑島では、春になると多くの中学3年生が進学などのため、「島立ち」の節目を迎えます。家族や地域に見守られながら育った子どもたちが、新しい世界へと一歩踏み出す瞬間。
今回は、島立ちの日の様子や今年の3月に卒業を迎えた里中学校と海星中学校の3年生へのインタビューなどを紹介します。



今回はそんな門出を迎えた中学3年生に、不安や楽しみに感じることや新しく挑戦したいことなどを聞いたよ!



当日は里港と同じく、これまでお世話になった家族や先生、地域住民の方に見守られながらお別れします。



里中学校 石原航介さん

今は、両親と甑島から離れたくないと感じています。高校は工業系に進み、春からの新しい学校生活や寮生活に慣れることができるか心配ですが、小学生から続けている柔道ができることを楽しみにしています。中学生最後の大会で準備勝たしたことが思い出です。将来の夢はまだ決まっていませんが、たくさん学んで、また甑島に戻ってきたいと思います。



里中学校 西川妃華さん

学年の人数が多くなり馴染めるか不安ですが、いろんな人との出会いが楽しみです。親元を離れる不安もありますが、小さい頃から「看護師」という夢を追いかけて頑張りたいです。母のような責任感のある看護師になれるよう勉学に励み、これまでたくさん関わってきた地域のおじいちゃんおばあちゃんへの支えになるため、また島に戻ってきたいと思っています。



甑島には高校がなく、多くの中学3年生が進学のため親元を離れる「島立ち」をします。
今年も上甑島の里中学校と下甑島の海星中学校合わせて24人が高校進学に向けて新たな門出の準備を進めています。

春からの新生活にドキドキだね!



▲里中学校3年生の皆さん



里中学校では、「島立ち」学として、金融や福祉教育、キャリア教育、郷土教育などを学んできたよ。その中のキャリア教育では、職業講話として働くことを知り、職業観を広げる学習もしていたよ!



子どもたちは進学する高校の制服に身だっつて!



里港では、お見送りの際に島の有志による、東京農業大学由来の「大根踊り」や地元住民が太鼓をたたきなどとして、子どもたちにエールが送られます。家族や先生、地域の皆さんに見守られ、地元漁船が途中で見送りするなどして、盛大に送り出します。



島立ちの日の様子



海星中学校
山口 柊斗さん

島立ちに関して今は不安に感じる部分はなく、楽しみの方が強いですが、将来の夢はまだ決まっていません。今の目標は大学進学で、高校では夢を叶えられるように勉強を頑張りたいと思います。また新しい生活では、島島ではできなかったことをしてみたいですね。



海星中学校
山下 優姫さん

島立ちを前にも緊張していましたが、新しい環境に慣れるか不安ですが、買い物便利になったり、新しい友達を作ったりすることが楽しみです。将来は人の支えとなるような看護師になりたいと思っています。家族は島に残るので、島島に戻ってきたいと思っています。



▲自分で作るお弁当の日の様子

海星中学校では年に1回、「生徒が弁当を手作りして持参する」弁当の日を設定しているんだって。卒業後を見据えた取り組みで、家族に協力をもらいながら栄養や彩りを考えて作っているそうだよ！



▲海星中学校3年生の皆さん

保護者の方々にも話を伺ったよ



寂しさはあるものの、今は新しい学校や寮で安心して過ごせるよう準備を整えたい気持ちが大きいです。新しい環境やたくさんの方々の人での学校生活洗濯や掃除など身の回りの事なども一人でできるのが心配です。私自身も島立ちを経験し、支え合いながら乗り越えてきました。多くの方への感謝を胸に、夢に向かって挑戦し続けて、頑張っていきたいと思います。

未っ子なのでずっと寂しいです。早起きできるかとても心配ですが、自分で決めた進路なので目標に向かって努力を続けてはいます。祖父母や親戚、近所の方々に育てていただいたと思っています。目標を持って決めた高校で皆さんへの感謝の気持ちを忘れずに、気負わず努力を続けて頑張っていきたいと思います。

一緒に過ごした15年があったという間で、これから離れて暮らすので正直寂しいし、心配です。島島で育ったこと、周りの方への感謝の気持ちを忘れず、夢に向かって頑張っていきたいと思います。また、自立心を持ち、人間性豊かな人に成長できるように期待しています。

離島高校生の就学支援

本市では、進学やUIJターン就職を支える各種補助制度を用意しています。その中でも、離島において活用できる制度を紹介します。



自宅以外に居住している生徒の居住費や帰省費を負担している保護者の経済的負担を軽減するため、離島地域の小学校または中学校を卒業した生徒が高等学校などへ通学するために必要な居住費や帰省費を支援します。
(支援上限額は月額2万円)



▲【募集中】離島高校生の就学を支援します

UIJターンの家賃支援

市内中小企業などの人材確保と地元就労などの促進を図るため、本市の中小企業などに就職したUIJターンの者に対して、家賃の一部を支援します。
※就職先が本土圏域と離島圏域で支援内容が異なります。



▲【募集中】UIJターンの家賃を支援します

医療従事者等確保対策事業給付金

離島圏域にある市の診療所および民間の医療福祉施設などに新たに就職した方に対して給付金を支給します。対象の職種は次の通りです。

医師、歯科医師、薬剤師、看護師または准看護師、理学療法士、作業療法士、保健師、助産師、臨床検査技師、診療放射線技師、歯科衛生士、管理栄養士、社会福祉士、介護福祉士



▲市医療従事者等確保対策事業給付金のご案内



漁業就業者支援

本市に住所を有する60歳以下の新規および後継者漁業就業者を目指す方に対して、「かごしま漁業学校」の漁業研修期間中を含めた就業初期の自己負担(光熱水費など)を支援します。



▲【募集中】新規及び後継者漁業就業者支援事業補助金のご案内

新たな旅立ちへ 未来へはばたけ!

